

平成28年度 キャリア教育全体計画(新野高等学校)

<p>保護者の願い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・積極的に進路に取り組み、自分で決めた進路を実現できる力を身に付けて欲しい。 	<p>学校教育目標</p> <p>生徒一人一人の個性と「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」を育み、自主的・創造的能力を培い、人権尊重の精神に富んだ社会に貢献できる人材を育成する。</p>	<p>生徒の実態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・与えられた課題に対しては取り組むことができる。 ・自ら課題を見つけ取り組むことに苦手意識を持っている。 ・真面目に取り組むことができているのに、自信を持ってないことがある。
<p>地域等の願い</p> <p>場面に応じて行動できる能力を身に付けた生徒の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ①礼儀・言葉づかいがしっかりできる力 ②誠実にものごとに取り組む姿勢 ③最低90分間は持続できる集中力と粘り強さを養う 	<p>目指す生徒像</p> <p>進路希望の実現に向けて、自らの能力・適性の向上に努め、社会や地域に貢献する。</p>	
	<p>本年度の重点目標</p> <p>望ましい人生観・職業観を育成し、生徒の希望・能力・適性に合った進路の実現を図る。</p>	

<p>キャリア教育の全体目標(学校の実態に合わせたキャリア教育の目標)</p>
<p>自主的に自らの進路に向き合い、進路実現に向けて身に付けるべき力をしっかりつけ、粘り強く取り組むことのできる能力を育成する。</p>

<p>キャリア教育で育成すべき能力・態度(基礎的・汎用的能力)</p>			
<p>人間関係・社会形成能力</p>	<p>自己理解・自己管理能力</p>	<p>課題対応能力</p>	<p>キャリアプランニング能力</p>
<p>かかわる力</p>	<p>みつめる力</p>	<p>すすむ力</p>	<p>えがく力</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションを通して、他人と関わろうとする積極的な態度を養うことができる ・人の気持ちを理解できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の長所や短所を知り、長所を伸ばすことができる ・短所を克服しようと粘り強く取り組むことができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・進路目標を決定し、目標達成のために何をすべきか考えることができる ・卒業後には、どのような力を今身に付けるべきかを考え、努力できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯に渡り、社会人としてどのように社会に貢献することができるかを考えることができる ・的確な選択ができる力また、グローバルな社会に対応できる力を身に付けることができる

<p>各学年におけるキャリア教育の重点目標</p>		
<p>1学年</p>	<p>2学年</p>	<p>3学年</p>
<p>仕事や働く事への関心を高め、自分の将来を前向きに設計しようとする姿勢を育てる。</p>	<p>将来の進路を見据えた望ましい職業観を育成し、自己理解に努めさせる。</p>	<p>自らの進路実現に積極的に取り組み、これからのキャリアプランを描く力を身に付けさせる。</p>

<p>各教科におけるキャリア教育</p>	
<p>国語</p>	<p>言語活動を通して、伝え合う力を高めることにより、その場に応じた表現で自分の気持ちや意見を述べるることができる。</p>
<p>地理歴史</p>	<p>国家・社会の歴史的経過を理解するとともに、形成者であることを認識し、社会発展について考えることができる。</p>
<p>公民</p>	<p>民主社会を形成する主権者であるとともに、労働者の立場を理解し社会での自らを守ることができるようにする。</p>
<p>数学</p>	<p>数学的活動を通して、筋道を立てて考え判断し表現する力を身に付けることができる。</p>
<p>理科</p>	<p>実験や観察等を通して、自然に対する関心や探求心を高めることにより、課題解決に必要な諸能力を身に付けることができる。</p>
<p>保健体育</p>	<p>健康についての理解と認識を高めることにより、自己や集団の健康を維持・増進することができる。</p>
<p>芸術</p>	<p>芸術の幅広い活動を通して、他者と協調しながら活動することにより、感性を高め豊かな情操を養うことができる。</p>
<p>外国語</p>	<p>コミュニケーションを図ろうとする能力を育成し、言語や文化に興味を持たせ、自己、他者の考えを互いに理解しながら英語を実践的に使用することができる。</p>
<p>家庭</p>	<p>生涯にわたる発達と生活の営みを総合的にとらえ、生活に必要な知識と技術を習得し、家庭や地域の生活に生かすことができる。</p>
<p>情報</p>	<p>適切な情報の収集と選択、問題解決の方法、効果的にコミュニケーションを行う方法などが、生涯にわたって役立つ能力であることを理解させ身に付けさせる。</p>
<p>農業</p>	<p>農業に関する基礎的な知識や技能を習得することにより、職業人として必要とされる力を身に付けることができる。</p>
<p>商業</p>	<p>ビジネスに関する基礎的な知識や技能を習得することにより、経済社会の一員としての心構えや態度を養うことができる。</p>

<p>総合的な学習の時間におけるキャリア教育</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・自己理解を深め、社会の一員として自己肯定感をもって生きていく資質や能力を身に付ける。 ・主体的に考え判断し、行動できる力を身に付ける。

<p>特別活動におけるキャリア教育</p>
<p>集団活動や体験的な活動をとおり、コミュニケーションを図り、望ましい人間関係の構築を進めるとともに、各自の役割を自覚させ、社会性や自己を生かす能力や態度を身に付ける。</p>

<p>道徳におけるキャリア教育</p>
<p>社会の一員としての礼儀を学び、人としての言動がいかに重要であるかを認識し、人間社会のあるべき姿について考えることができる。</p>